

平成 21 年度第 6 回理事会議事録

日時：平成 21 年 12 月 26 日(土)
14：30～17：00
場所：首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス会議室
出席者：青木(弘)、蓮見、尾登、青木(史)、伊豆、河原林、君島、工藤、國本、小林、杉山、長谷、生田目、野口、古屋、松岡、山中、禹、國澤、寺内、小野
委任状出席：青木(幹)、阿部、荒井、岡田、岡本、勝浦、久保、黒川、田村、坪郷、梨原、宮崎、村上
欠席者：五十嵐、降旗、原田、渡辺

1. 会長挨拶

青木会長より挨拶がなされた。

2. 平成 21 年度第 5 回理事会議事録の承認 (寺内本部副事務局長)

平成 21 年度第 5 回理事会の議事録案が示され、原案通り承認された。

【審議事項】

3. 平成 22 年度春季研究発表大会 (第 57 回)について (禹大会実行委員長)

禹大会実行委員長より、平成 22 年度春季大会のテーマ、基調講演、懇親会、予算案などの詳細な説明がなされた。審議の結果、大会テーマを「和の文化」と「デザイン」— 伝統と現在・未来」とすることが承認された。一方基調講演は大会参加者数を考慮して 7 月 3 日(土曜日)に行う方向で再度調整することとなった。また大会一日目の企画検討を企画委員会に依頼した。

4. 春季研究発表大会(第 57 回)のテーマセッションとオーガナイズドセッションについて

(古屋研究推進委員会委員長)

古屋研究推進委員会委員長より、第

57 回春季研究発表大会のテーマセッションおよびオーガナイズドセッションの案が示され、資料に基づいて詳細な説明がなされた。審議の結果、両案とも原案通り承認された。また青木会長より、これらの募集に関する情報をなるべく早く電子メールで配信するとともにホームページに掲載する旨の要請がなされた。

5. 学生会員について

(尾登企画委員会委員長)

尾登企画委員会委員長より、資料に基づき、学生を対象とした特典のキャンペーン(学生キャンペーン)の内容と手続きの方法および準会員制度について詳細な説明がなされた。審議では、まず学生キャンペーンで入会した会員には、入会金を免除し、年会費を正会員の半額に減免するかわりに、学会誌は郵送しない(Web で閲覧)ことが確認された。

6. 電子ジャーナル化に関する調査と方針 (山中広報委員会委員長)

山中広報委員会委員長より、日本デザイン学会誌の、今後の電子ジャーナル化に関する調査結果が示され、資料に基づいて詳細な説明がなされた。審議の結果、J-stage を利用して電子ジャーナル化する方向で検討を行うこととなった。また電子ジャーナル化のために印刷データに基づいた登録データが必要であることから、情報登録作業についても検討を行っている旨の報告があった。最後に、J-stage の査読システムの利用について説明がなされた。

7. 会員の移動について

(小野本部事務局幹事)

事務局に提出された書類を回覧・審議した結果、[入会：正会員 6 名(うち外国人 3 名)、年間購読会員 1 件][退会：正会員 8 名][休会：正会員 1 名]が承認された。

【報告事項】

8. 平成 22・23 年評議員選挙結果報告 (小林選挙管理委員会委員長)

小林選挙管理委員会委員長より、資料に基づいて、平成 22・23 年の評議員候補者の現況報告がなされた。また各地区の有効投票数や投票率について詳細な説明があった。

9. 春季研究発表大会(第 57 回)の準備状況について

(工藤概要集編集委員会委員長)

工藤概要集編集委員会委員長より、第 57 回春季研究発表大会の発表申し込みに関する報告がなされた。これに対して、発表申し込みの受付を 3 月中に始めて欲しい旨の要請があり、発表申し込み期間を 3 月下旬から 4 月 21 日までとすることとなった。

10. 第二支部・教育部会合同セミナーの報告

(君島第二支部支部長)

君島第二支部支部長より、12 月 5 日に日本デザイン専門学校で開催された第二支部と教育部会の合同セミナーについて報告があった。

11. 藝術学関連学会連合役員会報告 (黒川担当理事(代)國澤本部事務局長)

黒川担当理事の代理として、國澤本部事務局長より、12 月 12 日に東京大学で開催された藝術学関連学会連合の役員会についての報告があり、2010 年 6 月 12 日に開催される藝術学関連学会連合 2010 年度シンポジウム企画・案が示された。

12. 第三支部研究発表会について

(國本第三支部支部長)

國本第三支部支部長より、3 月 21 日に福井工業大学で第三支部の研究発表会を開催する旨の報告があった。

13. DESIGN シンポジウム 2010 について (松岡担当理事)

松岡担当理事より、DESIGN シンポジウム 2010(11 月 25、26 日、産業技術

大学院大学にて)の幹事学会である精密工学会から、プログラム委員2名と広報委員1名の選出依頼があった旨の報告がなされた。またその選出指名については松岡担当理事に一任することとした。

14. 機関リポジトリについて

(山中広報委員会委員長)

山中広報委員会委員長より、論文審査委員会に機関リポジトリについての問い合わせが来ている旨の報告があった。青木会長より、論文審査委員会と広報委員会に、次回理事会までに検討するよう要請がなされた。

記録：寺内

平成21年度第7回理事会議事録

日 時：平成22年1月23日(土)
14:30～16:00

場 所：首都大学東京 秋葉原サテライトキャンパス会議室

出席者：青木(弘)、蓮見、尾登、野口、山中、國澤、寺内、小野

委任状出席：河原林、梨原、古屋

欠席者：長谷、渡辺

1. 会長挨拶

青木会長より挨拶がなされた。

2. 平成21年度第6回理事会議事録の承認 (小野本部事務局幹事)

小野本部事務局幹事より平成21年度第6回理事会の議事録案が示され、原案通り承認された。

【審議事項】

3. 第57回春季研究発表大会のテーマセッションとオーガナイズドセッションについて

(山中理事)

山中理事から、学生の積極的参加を促すため、学生主体の企画「学生研究

シンポジウム(仮)」を検討中である旨の報告がなされた。それに対して、学部学生も対象とすること、支部を視野に入れること、開催校の学生も含めることなどの意見が出され、研究交流の位置づけ(オーガナイズドセッションあるいは学生プロポジション)も含め、次回春季研究発表大会(長野)から実現する方向で検討することとした。

4. 学生会員について

(尾登企画委員長)

尾登企画委員長から、会員への配布物修正案が示された。これに関連して、学会ホームページからサイニィ(CiNi)へのリンクを分かり易くすること、また、次回春季研究発表大会ポスター配布時に同封して告知することが了承された。なお、検討中の準会員制度に関しては、会則変更が必要となるため、次の総会で審議ができるよう準備を進めることとした。

5. J-STAGE登録について

(山中広報委員長)

山中広報委員長から、オンラインジャーナル化のための登録申請を行うことについて説明がなされ、了承された。あわせて、1996年以前の論文の著作権委譲については、次回総会で審議する方向で準備を進めることとした。

6. 会員の移動について

(小野本部事務局幹事)

事務局に提出された書類を回覧・審議した結果、[入会：年間購読会員1件]、[退会：正会員7名]が承認された。

【報告事項】

7. 平成22-23年評議員選挙結果報告

(小林選挙管理委員長)

(代)國澤本部事務局長)

小林選挙管理委員長の代理として、國澤本部事務局長から、平成22・23年評議員168名が紹介された。

8. 第57回春季研究発表大会の準備状況について

(工藤概要集編集委員長)

(代)國澤本部事務局長)

工藤概要集編集委員長の代理として、國澤本部事務局長から、申込受付期間を3月24日(水)～4月21日(水)とする旨の報告がなされた。

記録：小野

平成21年度 選挙結果報告

選挙管理委員会委員長 小林昭世

平成22/23年度評議員選挙の結果と、3月13日開催の評議員委員会における役員選挙結果を、以下に報告いたします(以下、敬称略)。

■平成22/23年度評議員選挙

評議員は、平成21年12月開票の評議員選挙で当選した木村健一会員(第1地区)、中島聡会員(第3地区)、本間康夫会員(第5地区)から辞退の申し出があり、次点を繰り上げて、以下のとおりとなりました。

第1地区

石川善美 梅田弘樹 岡本誠 庄子晃子 梨原宏 早坂功 原田昭 降旗英史 細谷多聞 両角清隆 八重樫良二 柚木泰彦

第2地区

青木史郎 青木弘行 青山英樹 浅沼尚 阿部眞理 五十嵐浩也 石川重遠 伊豆裕一 井上尚夫 井上全人 植田憲 植村朋弘 氏家良樹 内山俊朗 大倉富美雄 太田幸夫 大橋裕太郎

岡崎章 岡野宏美 小野健太 尾登誠一 片岡篤 勝浦哲夫 加藤健郎 川上元美 河原林桂一郎 菊池司 北村武士 木下史青 君島昌之 清水泰博 工藤芳彰 國澤好衛 久保光徳 小泉雅子 小出昌二 小林昭世 佐々木美貴 笹本純 佐藤公信 佐藤浩一郎 佐藤弘喜 白石照美 水津功 杉下哲

杉山和雄 須永剛司 田尾繁 竹末俊昭 竹原あき子 田中一雄 田中みなみ 玉垣庸一 田村俊明 丹藤翠寺内文雄 富田泰行 中井川正道 長尾徹 中嶋猛夫 長谷高史 長濱雅彦 田目美紀 西川潔 野口尚孝 萩原将文 橋田規子 蓮池公威 蓮見孝畑中朋子 八馬智 原田泰 平松早苗 古屋繁 穂積毅重 松岡由幸 宮崎清 宮田悟志 村上存 森江健二 柳澤秀吉 山崎和彦(千葉工) 山田弘和 山中俊治 山中敏正 横川昇二 渡辺誠 綿貫啓一 許楠楠 Jaime T. Alvarez

第3地区

雨宮勇 荒井利春 石井成郎 出原立子 江口倫郎 大坪牧人 角谷修 木村一男 木村徹 國本桂史 黒川威人 酒井正明 佐々木尚孝 品川誠 田浦俊春 高北幸矢 滝本成人 永井由佳里 森下眞行 森田純哉 矢口忠憲 黄ロビン

第4地区

井生文隆 井上勝雄 大田尚作 岡田明 奥田充一 面矢慎介 川崎和男 櫛勝彦 久保雅義 倉持淳子 相良二郎 佐藤啓一 関口彰 高橋賢一 常見美紀子 坪郷英彦 中山修一 八田晃 原田利宣 平田圭子 福田民郎 藤田治彦 藤本英子 益岡了 三橋俊雄 森本一成 柳田宏治 山内勉 山岡俊樹

第5地区

青木幹太 網本義弘 石村真一 伊原久裕 釜堀文孝 河地知木 清須美匡 洋 工藤卓 車政弘 源田悦夫 佐藤優 田村良一 富松潔 松本誠一 森田昌嗣

■平成22/23年度役員選挙

会長 青木弘行

副会長 蓮見孝 尾登誠一

地区理事(◎印は、支部長)

第1地区 ◎梨原宏 岡本誠

第2地区 ◎佐々木美貴 山中敏正

第3地区 ◎佐々木尚孝 黄ロビン

第4地区 ◎三橋俊雄 久保雅義

第5地区 ◎青木幹太 伊原久裕

全国理事 五十嵐浩也 伊豆裕一 尾

登誠一 河原林桂一郎 清水泰博 國澤好衛 車政弘 黒川威人 小林昭世 佐藤弘喜 杉下哲 須永剛司 永井由佳里 長谷高史 野口尚孝 古屋繁 村上存 森田昌嗣 山崎和彦(千葉工大) 渡辺誠

監査 杉山和雄 宮崎清

■役員選挙結果詳細

・会長選挙

会長選挙は、評議員投票第1回目で過半数を得た候補者がいなかったため、2回目の投票を評議委員会を実施した結果、青木弘行会員34票、蓮見孝会員3票で青木弘行会員が会長に選出されました。

・副会長選挙

副会長選挙は、評議員投票第1回目で3分の1以上を得た候補者がいなかったため、2回目の投票を評議委員会を実施した結果、蓮見孝会員が27票の得票で副会長に選出されました。

また、4月の第1回理事会で理事会選出の副会長選挙を行いました。投票第1回目で過半数を得た候補者がいなかったため、2回目の投票を理事会で実施した結果、尾登誠一理事が12票の得票で副会長に選出されました。

・地区理事選挙

第1地区の地区理事選挙では、評議員投票1回目で梨原宏会員、岡本誠会員が同数で地区理事に選出され、梨原宏会員が支部長、岡本誠会員が副支部長に選出されました。

第2地区の地区理事選挙では、佐々木美貴会員が支部長、山中敏正会員が副支部長に選出されました。

第3地区の地区理事選挙では、佐々木尚孝会員が最多得票で支部長に選出された。同数の荒井利春会員、江口倫郎会員、黄ロビン会員、永井由佳里会員で2回目投票を行い、黄ロビン会員が地区理事、副支部長に選出されました。

第4地区の地区理事選挙では、三橋俊雄会員が支部長に選出された。同数の久保雅義会員、高橋賢会員で2回目投票を行い、久保雅義会員が地区理事、

副支部長に選出されました。

第5地区の地区理事選挙では、青木幹太会員が支部長に選出された。同数の伊原久裕会員、源田悦夫会員、工藤卓会員で2回目投票を行い、伊原久裕会員が地区理事、副支部長に選出されました。

・全国理事選挙

全国理事選挙は、評議員投票第1回目で、五十嵐浩也会員、伊豆裕一会員、尾登誠一会員、河原林桂一郎会員、清水泰博会員、國澤好衛会員、車政弘会員、黒川威人会員、小林昭世会員、佐藤弘喜会員、杉下哲会員、須永剛司会員、永井由佳里会員、長谷高史会員、野口尚孝会員、古屋繁会員、村上存会員、森田昌嗣会員、山崎和彦会員、渡辺誠会員が定員20席の全国理事に選出されました。その後、次点者を決める評議員投票第2回目投票が行われました。

・監査選挙

監査選挙では、選挙にあたり、役員の三選を禁止する規則に基づいて、原田昭会員の三選ができない旨の記載(注記)がなかったことが選挙管理委員会から報告されました。評議委員会でも、この報告に基づき、先ず評議員による監査投票を行い、投票結果を踏まえて、この問題への対応を検討することになりました。投票の結果、杉山和雄会員、宮崎清会員が第1位、第2位の得票を得ました。両会員と次点の得票数を検討した結果、杉山和雄会員と宮崎清会員が監査に選出されました。

以上

献本御礼

◆寄贈図書

・横断型科学技術とサービスイノベーション、小坂満隆・船橋誠壽編（北陸先端科学技術大学院大学サービス経営コース）、横断型基幹科学技術研究団体連合シナレ研究会著、社会評論社

・g graphic designers, JAGDA

◆予稿集・論文集・報告書

・「21世紀の豊かな暮らしを支える工学と技術」についての調査研究（日本工学会創立130周年記念事業報告書）、（社）日本工学会進歩展望小委員会，2009

・四国大学紀要 人文・社会科学編 No. 33, 自然科学編 No. 30, 2010

催し物

竹原義二展 素の建築

◆会期

2010年4月14日(水)～6月19日(土)

◆休館日

日・月・祝日

◆開館時間

11:00～18:00

(金曜日のみ19:00まで)

◆入場料

無料

◆会場

ギャラリー・間

◆問い合わせ

ギャラリー・間(TOTO(株)文化推進部)

〒107-0062 東京都港区南青山1-24-3

TOTO 乃木坂ビル 3F

TEL 03-3402-7127 (担当者直通)

ルーシー・リー展

◆会期

2010年4月28日(水)～6月21日(月)

◆休館日

毎週火曜日(※5/4(火・祝)は開館,

5/6(木)は休館)

◆開館時間

10:00～18:00(金曜日20:00まで)

◆入場料(当日)

一般:1,500円 大学生:1,100円

高校生:700円

◆会場

国立新美術館 企画展示室1E

〒106-8558 東京都港区六本木7-22-2

◆問い合わせ

TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

URL = www.lucie-rie.jp

企画展

建築はどこにあるの?

7つのインスタレーション

◆会期

2010年4月29日(木)～8月8日(日)

◆休館日

月曜日(5月3日,7月19日は開館),

5月6日(木),7月20日(火)

◆開館時間

10:00～17:00(金曜日20:00まで)

◆入場料

一般:850円 大学生:450円

◆会場

東京国立近代美術館 企画展ギャラリー

〒102-8322 東京都千代田区北の丸公園3-1

◆問い合わせ

TEL 03-5777-8600 (ハローダイヤル)

会員の移動

◆平成21年度第7回理事会承認

2010.01.23

<新入会>

*年間購読会員 1件

(株)三省堂書店 千葉営業所

<退会>

*正会員 7名

阿部 祥則

上原 勲

菊地 貴

坂野 博行

宮崎 隆紀

森津 智行

池田 信

◆平成21年度第8回理事会承認

2010.03.13

<新入会>

*正会員 16名(内,外国人7名)

明土 真也

池側 隆之

内山 雄介

春日 秀雄

中田 寛

中村 卓

福川 裕一

村上 江里子

山本 和史

金 湘鎰

孔 慶権

裴 湖珠

Han-Kai CHEN

盧 麗淑

朱 宇嘉

楊 洋

<退会>

*正会員 18名

石川 友理

稲垣 行一郎

大村 昭典

加藤 真弘

斎藤 栄治

斎藤 光範

斉藤 雅也

佐藤 翔子

佐藤 昌子

土居 加奈子

鳥田 和彦

中原 多嘉朗

日高 隆行

松村 英男

山崎 正人

山本 友紀

横山 智也

米澤 裕

*年間購読会員 1件

オリオン書房 外商センター

日本デザイン学会 JSSD

JAPANESE SOCIETY FOR SCIENCE OF DESIGN

第57回 春季研究発表大会

The 57th Annual Conference of JSSD

2010年 7月2日(金)～7月4日(日)

大会テーマ：「和の文化」と「デザイン」
～ 伝統と現在・未来～

The 57th Annual Conference of JSSD 大会のご案内

日本デザイン学会は、「信濃の国」長野県下ではじめて、「日本デザイン学会」全国大会(第57回春季研究発表大会)を7月2日より7月4日までの3日間、真田幸村ゆかりの地である信州上田、長野大学で開催することになりました。日本デザイン学会は、わが国のデザイン開発および教育にかかわる研究交流、推進を目的とし、産、学、官のさまざまなデザイン分野の研究者を結集しております。

多くの皆様のご参加を心よりお待ちしております。

大会会場：

 **長野大学**
Nagano University
上田キャンパス
〒386-1298
長野県上田市下之郷 658-1

主催：日本デザイン学会
共催：長野大学

日本デザイン学会 会長 青木 弘行 (千葉大学)
大会会長 嶋田 力夫 (長野大学)

大会実行委員会 委員長 禹 在勇 (長野大学)
副委員長 田中 法博 (長野大学)
副委員長 吉良 康宏 (信州大学)
委員 高橋 進 (長野大学)
高寺 政行 (信州大学)
細谷 聡 (信州大学)

Japanese Society for the Science of Design
日本デザイン学会 第57回 春季研究発表大会
大会実行委員会
事務局 担当：櫻井
E-mail:jssd@nagano.ac.jp
TEL:0268-39-0180
FAX:0268-39-0012
〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1
長野大学企業情報学部 情報デザイン研究室

The 57th Annual Conference of JSSD 日本デザイン学会 JSSD

■ 大会テーマ

日本デザイン学会 JSSD
「和の文化」と「デザイン」
～ 伝統と現在・未来～

日本デザイン学会 会長 青木弘行
第57回全国大会春季研究発表大会
大会会長 嶋田 力夫
大会実行委員長 禹 在勇

日本デザイン学会
第57回全国大会春季研究発表大会

■ 会場

長野大学 上田キャンパス 〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1

The 57th Annual Conference of JSSD

■ 大会日程 (2010年7月2日(金)～7月4日(日))

● 7月2日(金)	12時00分	受付開始
	13時00分～14時00分	日本デザイン学会総会
	14時10分～16時10分	オーガナイズドセッション A 「学生企画セッション(ポートフォリオとデザイン研究)」
	16時20分～	エキスカーション Aコース:「温泉・地ビール」(希望者のみ) Bコース:「真田太平記コース」(希望者のみ)
	16時30分～	学生交流会
● 7月3日(土)	08時30分	受付開始
	09時00分～09時30分	開会式
	09時30分～12時20分	「口頭研究発表」と「ポスターによる研究発表」
	12時20分～13時20分	昼食
	13時20分～15時00分	「口頭研究発表」
	15時10分～16時40分	基調講演 テーマ:「“今”に生かす庶民文化」
	16時50分～18時20分	オーガナイズドセッション B オーガナイズドセッション C
	18時30分～19時30分	懇親会会場移動
	19時30分～	懇親会
● 7月4日(日)	08時30分	受付開始
	09時00分～10時40分	「口頭研究発表」
	10時50分～12時20分	オーガナイズドセッション D オーガナイズドセッション E
	12時20分～13時10分	昼食
	13時10分～15時10分	「口頭研究発表」
	15時20分～16時20分	「ポスターによる研究発表」
	16時30分～	閉会式

■ 参加費 ■ 事前申込の場合、なお、()内は、当日参加の場合

	大会参加費 (概要集代3,500円を含む)	懇親会費	エキスカーション費	昼食弁当費
会員	7,000円(8,000円)	6,000円(7,000円)	Aコース:4,000円 (先着25名)	「釜めし」 (お茶付) 2日/3日のみ 1,000円
非会員	8,000円(9,000円)	7,000円(8,000円)		
学生(会員)	3,500円(4,500円)	4,000円(5,000円)	Bコース:1,500円 (先着25名)	
学生(非会員)	4,000円(5,000円)	4,000円(5,000円)		

* 大会発表費: 口頭研究発表・ポスター研究発表 4,000円(5,000円)

● 名誉会員 参加費無料

* 基調講演・オーガナイズドセッション(B,E)参加者のみ、参加費無料

● 賛助会員2名まで参加費無料

■ 基調講演

一般公開

「“今”に生かす庶民文化」

日 時
7月3日(土) 15時10分～16時40分
会 場
長野大学 上田キャンパス (リプロホール)

講 師
島 喜治

現、島システム 会長、元、日精樹脂工業(株) 社長・会長歴任



「太平洋戦争に敗れ、明治以降の新領土の全てを喪失、江戸末期の原形に復した」と広辞苑に記されています。戦後日本の国は、古来からの島国として、より明白な姿になりました。南北に細長く温帯地域にあり、春夏秋冬の四季は三ヶ月ごとに区分されていますが、これは日本特有の気候なのです。例えば、日本の俳句には、季語を入れて季節を重視しますが、海外で短い詩文として俳句が作られ、季語は無くても良いとされています。アジア大陸の東端に位置する日本は、大陸の高気圧・太平洋高温高気圧・北方寒冷帯等に囲まれ、偏西風によって海流の蒸気を雨や雪として山野に潤いをもたらす気候を持っています。日本の美しさは、全土を緑として、山から清澄な水が川となり、全土を潤すところにあります。日本は、東アジアの国ですが、島国で大陸とは海により離れた存在です。船による交流も容易ではなく、昔から途絶えがちになることも多くありました。また、鎖国ともなれば長い期間交流しないこともありました。

日本の文化は、縄文から弥生文化・江戸から明治維新・昭和敗戦と三大転機によって生活様式が大きく変化して庶民文化に変革が生じました。敗戦により荒廃した日本は官・民一体となって経済復興に全力を尽くして高度経済成長を成し遂げました。しかしこの間に、多くの日本独自の庶民文化が消えようとしています。

しかし、海外の多くの国では日本食ブーム・マンガブームだけでなく、日本の庶民文化に注目しています。それは歌舞伎・浄瑠璃・俳句・版画等の江戸の庶民文化なのです。多くの日本の庶民文化の原点は、海外からのものですが、長い年月を掛けて全く独自の日本文化に生まれ変わっています。

■ エキスカーション

7月2日(金) 16時20分～20時00分

A コース:「温泉・地ビール」(先着25名)

雄大な景色と温泉、美味しい地ビールが楽しめます。(¥4,000コース)
地ビールレストラン飲食と地ビール券(¥3,500)、入浴券(¥500)

16:20 長野大学発 → 17:00 レストランOH!LA!HO着 (地ビールと温泉)
→ 19:30 レストランOH!LA!HO発
→ 20:00 上田駅着 解散

B コース:「真田太平記コース」(先着25名)

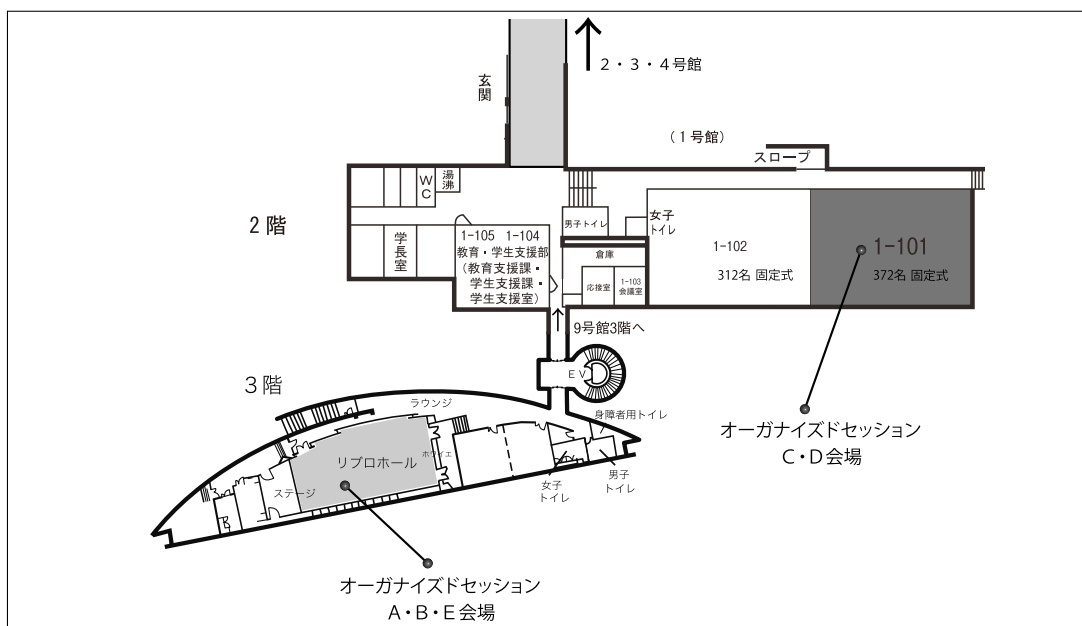
信州上田の歴史を感じながら手打ちそばを楽しんで頂きます。
料金: ¥1,500 (手打ちそば付き)

16:20 長野大学発 蕨蔵、蚕糸場跡などをバスより見学 → 16:50 上田城着
城内を夕涼み散策して頂きます → 17:40 上田城発 → 17:50 柳町着
真田ゆかりの歴史ある街並みを散策して頂きます
→ 18:30 柳町発 → 18:45 「草笛」着 手打ちそばを堪能して頂きます
→ 20:00 上田駅着

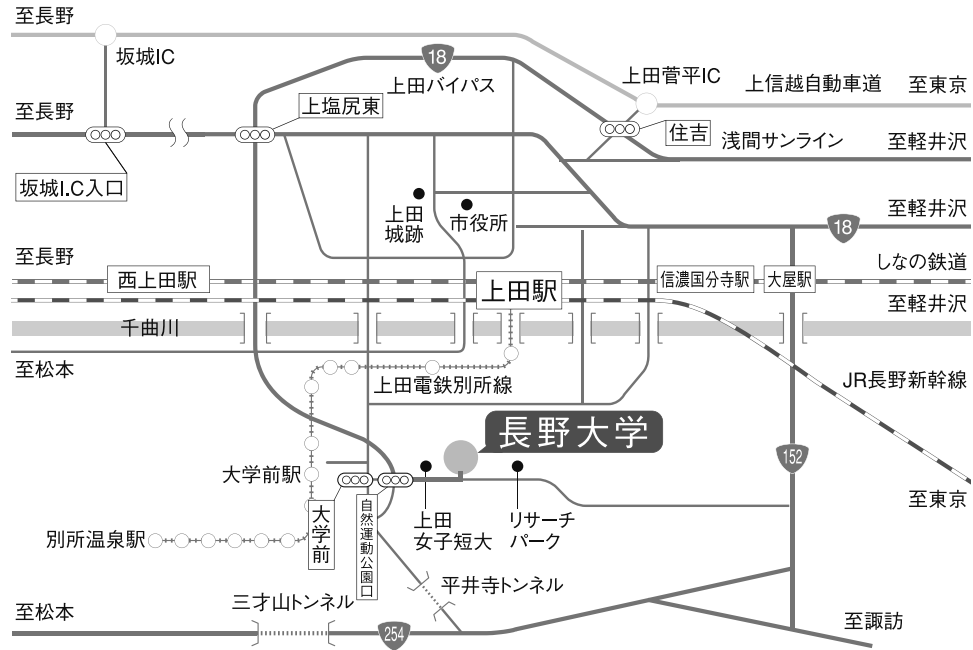
■ オーガナイズドセッション

- **オーガナイズドセッション A** 7月2日(金) 14:10～16:10 長野大学(リプロホール)
 「学生企画セッション」
 地域資材をテーマとしたワークショップによる大学間交流
 代表者
 濱崎 翼(筑波大学)
- **オーガナイズドセッション B** 7月3日(土) 16:50～18:20 長野大学(リプロホール)
 「地域資源を活用した地域振興デザインを考える—長野県版」
 代表者
 宮崎 清(千葉大学名誉教授)
 (放送大学特任教授・千葉学習センター所長)
 一般公開
- **オーガナイズドセッション C** 7月3日(土) 16:50～18:20 長野大学(1-101)
 「これから商品開発における、デザインの役割とスキル」
 代表者
 山崎 和彦(千葉工業大学)
- **オーガナイズドセッション D** 7月4日(日) 10:50～12:20 長野大学(1-101)
 「デザイン学のデザイン」
 代表者
 田浦 俊春(神戸大学)
 森田 昌嗣(九州大学)
- **オーガナイズドセッション E** 7月4日(日) 10:50～12:20 長野大学(リプロホール)
 「感性価値と地域デザイン」
 代表者
 禹 在勇(長野大学)
 上條 正義(信州大学)
 一般公開

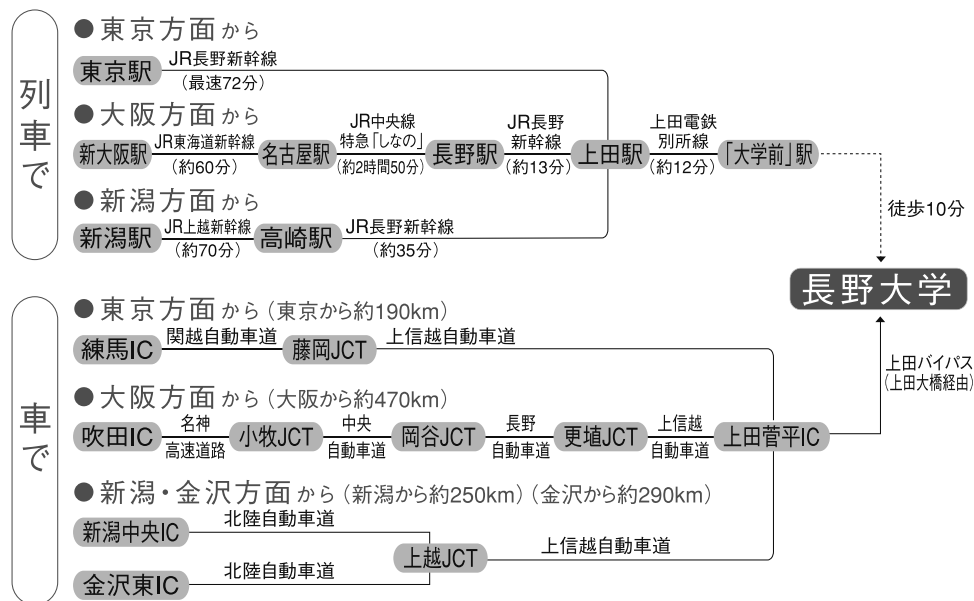
■ オーガナイズドセッション会場案内図



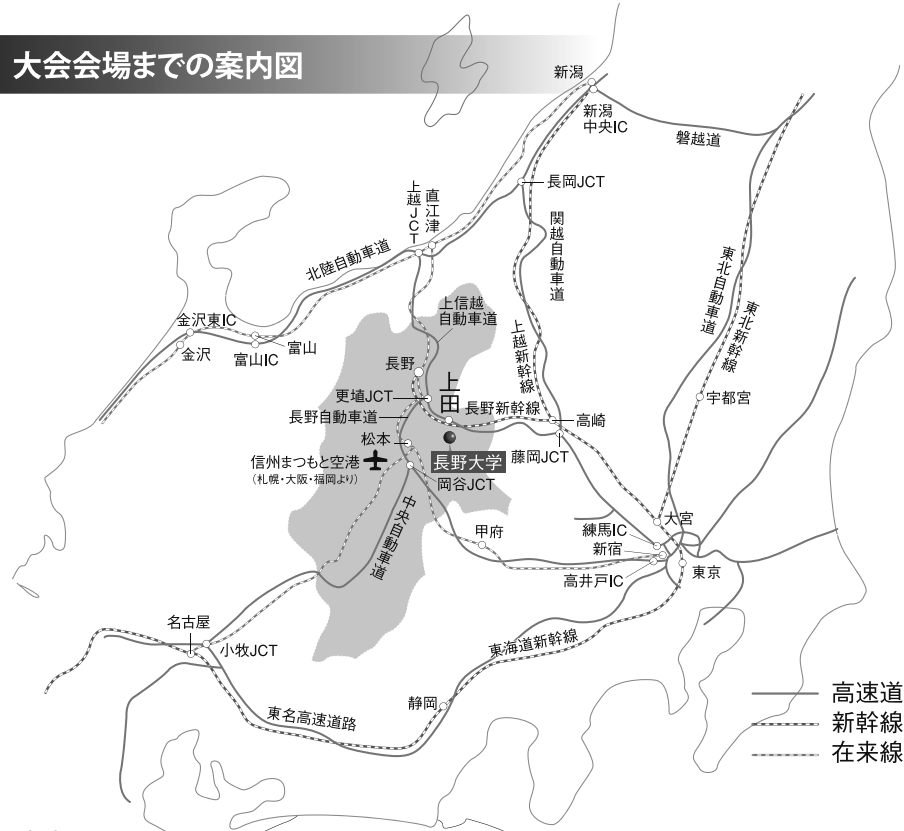
■ 大会会場までの案内図



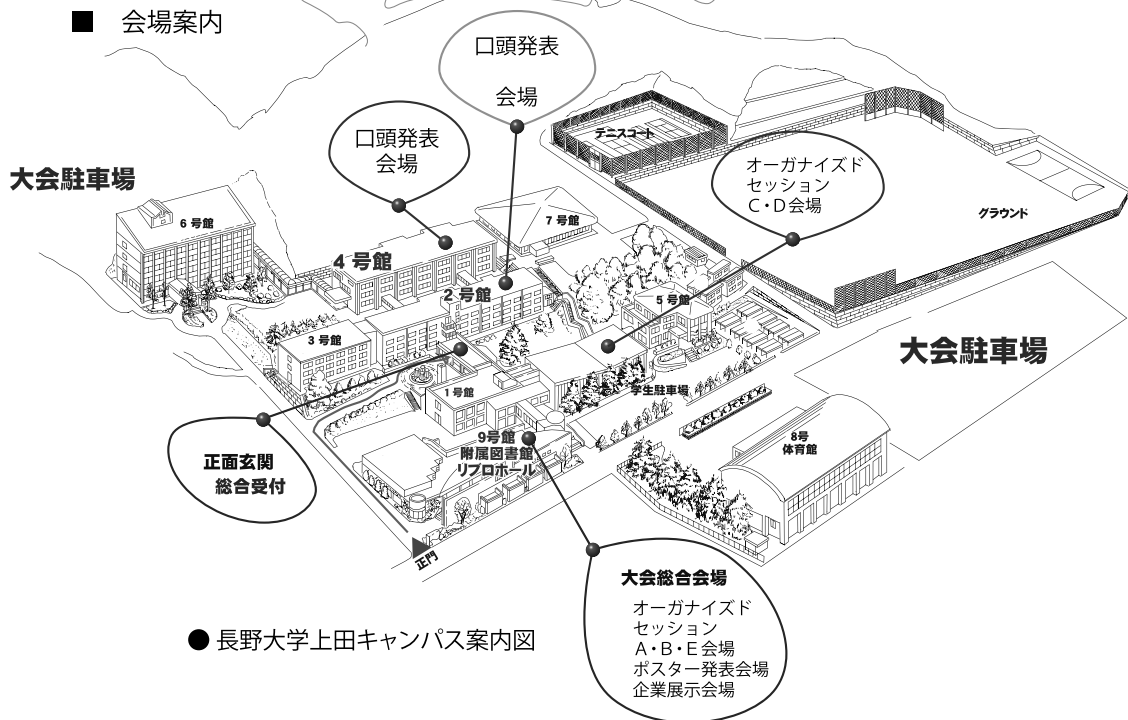
■ 大会会場までの交通機関案内図



■ 大会会場までの案内図



■ 会場案内



● 長野大学上田キャンパス案内図

参加のお申し込み

第57回 日本デザイン学会 春季研究発表大会

日本デザイン学会第57回春季研究発表大会実行委員会では、大会参加申込を受付けております。
 なお、本用紙で事前に参加の申込みをされ、別紙の郵便振替払込書により払込み頂ますと、参加費がそれぞれ1,000円のお得になります。是非ともお早めにお申込みください。

事前参加の申込期限は、6月18日（金）です。

本用紙に必要事項をご記入の上、大会実行委員会事務局宛にFAXまたは郵送にてお送りください。
 （複数でご参加の場合は、代表者だけでなく、お一人ずつ本用紙をコピーの上、お送りください）

※カナ				
※お名前				
※ご所属	※会員／非会員の別			
	<input type="checkbox"/> 会員 <input type="checkbox"/> 非会員 <input type="checkbox"/> 学生（会員） <input type="checkbox"/> 学生（非会員） <small>※ 学生（会員）は、大学院生で会員になっている学生</small>			
※ご連絡先住所 (〒)	※懇親会参加／不参加			
	<input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加			
	お弁当（釜めしとお茶付1000円）			
	<table border="1" style="width: 100%;"> <tr> <td style="text-align: center;">7月3日（土）</td> <td style="text-align: center;">7月4日（日）</td> </tr> <tr> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> <td style="text-align: center;"><input type="checkbox"/></td> </tr> </table>	7月3日（土）	7月4日（日）	<input type="checkbox"/>
7月3日（土）	7月4日（日）			
<input type="checkbox"/>	<input type="checkbox"/>			
Tel:	上田駅からの直行バス乗車予定時刻（往路） <small>バス運行時刻のスケジュール決定の参考のために、 おおよその時間で構いませんので、お知らせ下さい。</small>			
Fax:				
※Email:	3日（土） 時 分頃			
Mobile:	4日（日） 時 分頃			

※印の項目は、必ずご記入ください。 □内はV印をご記入ください。

参加のお申し込み・お問い合わせ先

TEL：0268-39-0180

FAX：0268-39-0012

長野大学 企業情報学部
 第57回日本デザイン学会春季研究発表大会
 大会実行委員会事務局

担当：櫻井

Email: jssd@nagano.ac.jp

●参加費一覧 ■ 事前申込の場合、なお、()内は、当日参加の場合

大会参加費	会員	7,000円	(8,000円)
<small>(概要集代3,500円を含む)</small>	非会員	8,000円	(9,000円)
	学生（会員）	3,500円	(4,500円)
	学生（非会員）	4,000円	(5,000円)

● 名誉会員 参加費無料 ● 賛助会員 2名まで参加費無料

大会発表費	口頭研究発表	4,000円	(5,000円)
	ポスター研究発表	4,000円	(5,000円)
懇親会費	会員	6,000円	(7,000円)
	非会員	7,000円	(8,000円)
	学生（会員・非会員）	4,000円	(5,000円)

※ 基調講演・オーガナイズドセッション(B,E)参加者のみ、参加費無料

■参加費の振込先

(学会誌に用紙を同封)

宛 名： 日本デザイン学会 第57回 春季研究発表大会

ゆうちょ銀行・口座番号 00530-8-61448

第57回春季研究発表大会 参加費払い込み案内

払込締切：6月18日（金）

※締切日を過ぎて払い込みされた場合は、お払込が確認できない場合がありますので、当日会場での受付時に必ず送金控をご持参頂くようお願い致します。

日本デザイン学会第57回春季研究発表大会の大会参加費、懇親会費、口頭発表・ポスター研究発表費の事前払い込みについて、特集号に払込取扱票を同梱致しますのでご利用下さい。（払込取扱票については、郵便局に備え付けのものでも結構です。）
記入例を参考にゆうちょ銀行の指定口座にお振り込み下さい。

ゆうちょ銀行の指定口座	
ゆうちょ銀行から振込される場合	他行等から振込される場合
銀行名：ゆうちょ銀行	店名（店番） ○五九店（059）
口座番号：05300-8-61448	預金種目：当座
口座名称（漢字）：日本デザイン学会第57回春季研究発表大会	口座番号：0061448
口座名所（カナ）：ニホンデザインガクカイダイゴジュウナナカイシュン	

記入例（会員／大会参加／懇親会参加／口頭発表・ポスターセッション）

お申し込み内容に該当する項目をチェックして下さい。

お振込頂く合計金額をご記入下さい。

払込取扱票		振替払込請求書兼受領証	
00	口座記号番号	0053008	金額
0053008	金額	61448	17000
加入者名		日本デザイン学会第57回春季研究発表大会	
大会参加費 + 懇親会費 + 口頭発表・ポスター発表		金額	
会員	<input checked="" type="checkbox"/> ¥7,000	<input checked="" type="checkbox"/> ¥6,000	合計金額 ¥4,000
非会員	<input type="checkbox"/> ¥8,000	<input type="checkbox"/> ¥7,000	
学生(会員)	<input type="checkbox"/> ¥3,500	<input type="checkbox"/> ¥4,000	
学生(非会員)	<input type="checkbox"/> ¥4,000	<input type="checkbox"/> ¥4,000	
該当する項目にチェックして、上の金額欄に合計金額をご記入下さい。			
●名誉会員 参加費無料 ●賛助会員2名まで参加費無料			
〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1 長野大学		長野大学 様	
日附印		日附印	

参加の申込み・問合せ先

長野大学 企業情報学部 情報デザイン研究室
日本デザイン学会 第57回春季研究発表大会 実行委員会事務局
担当：櫻井

〒386-1298 長野県上田市下之郷658-1
TEL: 0268-39-0180 FAX: 0268-39-0012
E-MAIL: jssd@nagano.ac.jp

第 57 回春季研究発表大会 エキスカージョンA・B 参加のお申し込み

日本デザイン学会第 57 回春季研究発表大会実行委員会では、大会初日に開催されますエキスカージョンA・Bの参加申し込みを受けております。
内容をご確認いただき、本用紙に必要事項をご記入の上、大会実行委員会事務局宛にFAXまたは郵送にてお送りください。

申込締切：6月18日(金)

■ エキスカージョン 7月2日(金)16時20分～20時00分

<p>● エキスカージョンAについて Aコース:「温泉・地ビール」(先着25名) 雄大な景色と温泉、美味しい地ビールが楽しめます。 (¥4,000コース) レストラン飲食と地ビール券(¥3,500)、 入浴券(¥500)</p> <p>16:20 長野大学発 → 17:00 レストラン OH!L A!HO着 温泉と地ビールと温泉等 → 19:30 レストランOH!L A!HO発 → 20:00 上田駅着 解散</p> <p>*お支払いは当日です。</p>	<p>● エキスカージョンBについて Bコース:「真田太平記コース」(先着25名) 信州上田北国街道界隈の町並みと歴史を感じながら、手打ちそばを楽しんで頂きます。 料金:¥1,500(手打ちそば付き)</p> <p>16:20 長野大学発 蕨蔵、蚕糸場跡などを バスより見学 → 16:50 上田城跡着 城内を夕涼み散策して頂きます →17:40 上田城跡発 → 17:50 柳町着 真田ゆかりの歴史ある街並みを散策 →18:30 柳町発→ 18:45 「草笛」着 手打ちそばを堪能して頂きます → 20:00 上田駅着 解散</p>
<p>※エキスカージョンA 参加/不参加</p> <p><input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加</p>	<p>※エキスカージョンB 参加/不参加</p> <p><input type="checkbox"/> 参加 <input type="checkbox"/> 不参加</p>

複数でのご参加の場合は、代表者だけでなく、お一人ずつ本用紙をコピーの上、お送りください。

<p>※ご芳名 ふりがな ()</p>	<p>※ご所属</p>
<p>※ご連絡先 (〒 -)</p>	<p>(TEL) (MOBILE) (FAX) (E-MAIL)</p>

参加の申込み・問合せ先

長野大学 企業情報学部 情報デザイン研究室
日本デザイン学会 第 57 回春季研究発表大会 実行委員会事務局
担当：櫻井

〒386-1298 長野県上田市下之郷 658-1
TEL:0268-36-0180 FAX:0268-39-0012
E-MAIL:jssd@nagano.ac.jp

日本デザイン学会
第 57 回春季研究発表大会
宿泊のご案内

開催期日：2010年7月2日（金）～7月4日（日）

会 場： 長野大学 他

ご挨拶

日本デザイン学会第57回春季研究会が開催されますことを心から歓迎申し上げます。

ご参加の皆様方のご便宜を図るため、ご宿泊等のお世話を **JTB 中部上田支店**にお取り扱いさせて頂くことになりました。大会のご成功に向け、精一杯のお手伝いをさせていただきますので、皆様方のお申込をお待ちしております。

株式会社 JTB 中部上田支店

支店長 望月 康弘

《1》お申込み方法のご案内

(1) 宿泊・視察旅行のお申し込み

別紙お申込書に必要事項をご記入のいただき、FAXにて 5月31日(月)までにお申込み下さい。電話での申込はうけたまわれません。

ご登録いただきました個人情報に関しましては(株)JTB中部が運營業務をサポートするイベント・コンベンションに係わる目的以外での利用は行いません。個人情報の管理には当社個人情報保護方針にもとづき適切な体制で臨んでおります。FAX到着後の個人情報の管理には充分注意をしておりますが、FAXを送信される際はくれぐれも誤送信等、ご注意ください。

あわせてお手数ですが、FAXの着信確認のご連絡をお願いいたします。

(2) 予約確認書(宿泊先回答書)・請求書のご送付

お申込者ご連絡先に 6月11日(金)までに、予約確認書と請求書・旅行条件書を郵送させていただきますので、ご確認いただき、予約確認書は当日ご持参の頂き、宿泊先にご提示ください。

(3) ご旅行代金のお支払い

請求書が到着次第、6月25日(金)までにお振込みをお願いします。(振込手数料はご負担願います。)変更・取消にて生じた差額は大会終了後、振込みにてご返金となります、ご了承ください。又、領収書は、銀行振込確認書をもってかえさせていただきます。

お問合せ・お申込み・お振込先

〒386-0025

株式会社JTB中部上田支店

総合旅行業務取扱管理者：高羽 学 / 担当：田原・丸山・横田

TEL：0268-22-2343

FAX：0268-25-2041

(受付営業時間：月曜～金曜 9:45～18:15 土・日・祝祭日は休業)

ホームページアドレス：<http://www.jtb.co.jp/shop/ueda>

口座番号：八十二銀行上田支店 普通預金 4564

口座名：(株)JTB中部上田支店

※旅行業務取扱管理者とは、お客様の旅行を取扱う営業所での取引責任者です。ご旅行の契約に関し担当者からの説明にご不明の点がありましたら、ご遠慮なく上記の旅行業務取扱管理者にご質問下さい。

◇宿泊のご案内

(1) 宿泊取扱期間：平成 22年7月2日（金）～3日（土）

（その他、前泊・後泊をご希望の方はお問い合わせ下さい。）

◆7月2日（金）

番号	宿泊施設名	料記号	部屋タイプ	宿泊料金	アクセス
①	ホテルサンルート 上田	1-S	シングル	8,000円	J R 上田駅
		1-T	ツイン	7,500円	徒歩1分
②	上田東急イン	2-S	シングル	8,500円	J R 上田駅
		2-T	ツイン	8,000円	徒歩1分
③	ホテルルートイン 上田	3-S	シングル	6,500円	J R 上田駅 タクシー10分
③	臨泉楼柏屋別荘 (別所温泉)	4-W	和室 (2～3名)	18,900円	上田交通別所線 徒歩10分
④	臨泉楼柏屋別荘 (別所温泉)	4-X	和室 (4～6名)	13,800円	上田交通別所線 徒歩10分

◆7月3日（土）

番号	宿泊施設名	料記号	部屋タイプ	宿泊料金	アクセス
①	ホテルサンルート 上田	1-S	シングル	8,000円	J R 上田駅
		1-T	ツイン	7,500円	徒歩1分
②	上田東急イン	2-S	シングル	8,500円	J R 上田駅
		2-T	ツイン	8,000円	徒歩1分
③	ホテルルートイン 上田	3-S	シングル	6,500円	J R 上田駅 タクシー10分
③	上田第一ホテル	4-S	シングル	7,800円	J R 上田駅 徒歩5分

【ご案内】

- ・ ご旅行(宿泊)代金は1泊1名様朝食付きの料金で、諸税・サービス料金を含んでいます。食事が不要の場合でも特別設定料金のため、ご返金はできません。
- ・ 別所温泉の臨泉楼柏屋別荘は和室1泊2食付きの設定になります。2～6名定員ですので、お申込の際同室の方をご記入下さい。
- ・ 上記の宿泊先の中から申込受付順に配宿させていただき、宿泊先ホテルにつきましては後日お送りする予約確認書にてご確認をお願い致します。お申込状況によりやむを得ずご希望外の宿泊施設になる可能性があります。
- ・ 個人勘定及びこれに伴うサービス料金と諸税は各自ご清算願います。

(2) 上記、宿泊プランの取消料は以下の通りです

旅行契約成立後、お客様の都合で契約を解除されるときは、次の金額を取消料として申し受けます。

契約解除の日		取消料（お1名様）
宿泊日から さかのぼって	1. 14日目にあたる日以降の解除	宿泊料金の10%
	2. 10日目にあたる日以降の解除	宿泊料金の20%
	3. 前日の解除	宿泊料金の80%
	4. 宿泊日当日の解除、又は無連絡（不泊）	宿泊料金の全額

変更もしくはお取消の場合は必ず書面（FAX等）にてご連絡をお願い致します。取消し日が土・日・祝日及び営業時間外にあたる場合は、次営業日の取消受理となりますので、あらかじめご了承下さい。

第57回日本デザイン学会春季研究発表大会
 宿泊の御案内

FAX:0268-25-2041
 (株)JTB中部 上田支店宛て

学校名・所在地	〒 -						
企業名・所在地	〒 -						
ふりがな 申込者氏名				年齢	歳	性別	男・女
ご住所 (書類送付先)	〒 -						
ご連絡先	電話	勤務先		自宅			
	FAX	勤務先		自宅			
	携帯電話※差し支えなければご記入下さい。						
支払い方法 (Vをつけて下さい)	<input type="checkbox"/> 振込み <input type="checkbox"/> クレジットカード						
利用交通機関の確認	JR・長距離バス・乗用車・乗用車同乗 (○をお付け下さい)						

《参加内容》 利用予定に○をお付け下さい

	ふりがな 参加者氏名	性別	煙草	参加費	宿泊7月2日(金) (宿泊プランの申込記号)			宿泊7月3日(土) (宿泊プランの申込記号)		
					7/2 (金)	ホテル 番号	同室者名 ※ツインの 場合	7/3 (土)	ホテル 番号	同室者名 ※ツインの 場合
例	ながのたろう 長野 太郎	男 ・ 女	喫 ・ 禁	一般 学生 なし	○	1-S		×	×	
1		男 ・ 女	喫 ・ 禁	一般 学生 なし						
2		男 ・ 女	喫 ・ 禁	一般 学生 なし						
3		男 ・ 女	喫 ・ 禁	一般 学生 なし						
4		男 ・ 女	喫 ・ 禁	一般 学生 なし						

【通信欄】 同室希望・その他ご要望などはこちらにご記入下さい

日本デザイン学会 平成22年度総会の予告

日本デザイン学会 会員各位

平成22年度日本デザイン学会総会を、下記のように開催いたします。
各位におかれましては、ご出席くださいますよう、ご案内申し上げます。

記

- 日時:平成22年7月2日(金曜日) 総会 13:00~14:00(受付開始12:00~)
- 会場:長野大学 上田キャンパス
〒386-1298 長野県上田市下之郷(しものごう)658-1
大会ホームページ: <http://www2.nagano.ac.jp/jssd/>

■ 式次第

- 1.総会成立の確認ならびに開会宣言
- 2.会長挨拶
- 3.議長団選出
- 4.議事

・平成21年度理事会・事業報告

論文審査・論文集編集委員会、作品審査・作品集編集委員会、学会誌編集・出版委員会、
研究推進委員会、企画委員会(総合企画)、企画委員会(支部企画)、教育・資格委員会、広報委員会、財務委員会、
市販図書企画・編集委員会、IASDR担当、日本学術会議担当、横断型基幹科学技術研究団体連合担当、
日本工学会担当、第1支部、第2支部、第3支部、第4支部、第5支部、本部事務局

・平成21年度決算報告

・平成21年度会計監査報告

・平成22年度事業計画

論文審査・論文集編集委員会、作品審査・作品集編集委員会、学会誌編集・出版委員会、
研究推進委員会、企画委員会(総合企画)、企画委員会(支部企画)、教育・資格委員会、広報委員会、財務委員会、
市販図書企画・編集委員会、IASDR担当、日本学術会議担当、横断型基幹科学技術研究団体連合担当、
日本工学会担当、第1支部、第2支部、第3支部、第4支部、第5支部、本部事務局

・平成22年度予算案説明

・論文の著作権移譲について

- 5.議長団退席
- 7.名誉会員証贈呈
- 8.閉会挨拶

お 願 い

総会を欠席される会員は、書面をもって議決権を行使することができます(会則第22条)。
ご欠席の場合は、出席する正会員を代理人として、必ず委任状をご提出ください。なお、正
式のご案内は改めて葉書にて全会員にお知らせいたします。



Design シンポジウム 2010

—講演募集—

開催期日: 2010年11月25日(木), 26日(金)

申込締切: 2010年7月30日(金)

会場: 産業技術大学院大学(東京都品川区東大井1-10-40)

共催: 精密工学会(幹事学会), 日本機械学会, 日本設計工学会,
日本建築学会, 日本デザイン学会, 人工知能学会

協賛: The Design Society, 横断型基幹科学技術研究団体連合,
International Association of Societies of Design Research

趣 旨:

社会環境の急速な変化は、私たちが生み出し続ける人工物の在り方にも大きな変革を求め始めています。製造から廃棄に至る人工物ライフサイクル全般において、これまで以上の高付加価値を創出し得る「持続可能な成長のメカニズム」を早急に実現することは、今や我々にとって必須の課題です。しかしこの目的達成にあたって解決を要する諸問題は、従来の縦割り型ディシプリンに基づくアプローチでは解決することはもちろん、その態様を把握することすら困難であることが指摘されています。すなわち、設計やデザインと呼ばれる問題領域においては、このような状況を打破するための、領域横断的な知識の活用と多様な形態による協同による新たな取り組みが強く求められています。以上の背景のもと、日本機械学会、精密工学会、日本設計工学会、日本建築学会、日本デザイン学会の5学会は、「設計」や「デザイン」を包含する上位概念としての「Design」を対象としたDesign Symposium 2004を2004年7月に開催、その後、人工知能学会を加えた6学会による同会議シリーズの共催により、これまでに多くの参加者による活発な議論の場を実現することに成功しました。

この流れを受け、多様な専門や立場の研究者、設計者、デザイナー、技術者などの多様な参加者による講演や議論を通して、「Design」という共通の問題に対する理解を深め、学術的、実践的な新たな横断の加速、日本における設計とデザインを統合した研究の中心となるコミュニティの形成をめざし、Design シンポジウム2010を開催致します。

本シンポジウムでは、一般講演のみならず、特別講演・招待講演、パネルディスカッションなど多様な企画による「議論の場の形成」を目指します。本シンポジウムをより有意義なものとするため、多数の皆様の積極的なご参加をお願いいたします。

講演募集キーワード:

(1)設計工学, (2)設計論・設計方法論, (3)デザイン論・デザイン方法論, (4)デジタルエンジニアリング, (5)CAD/CAM/CAE, (6)設計プロセス, (7)設計知識・設計情報, (8)ナレッジマネジメント, (9)製品開発, (10)情報管理, (11)設計組織, (12)設計場・設計環境, (13)空間デザイン, (14)情報デザイン, (15)システム工学, (16)コラボレーション・インタラクティブデザイン, (17)インターフェースデザイン, (18)コンピュータグラフィックス, (19)デザインと感性, (20)ユーザビリティ・ユニバーサルデザイン・エルゴノミクスデザイン, (21)DfX方法論・DfXツール, (22)ライフサイクルデザイン, (23)エコデザイン, (24)PDM, PLM, (25)プロダクトファミリー・プロダクトプラットフォーム, (26)複合領域最適設計・ロバストデザイン, (27)発想・創発・創造支援, (28)教育, (29)Designと社会, 文化, 歴史, 哲学, (30)サービス工学, (31)メディアデザイン, (32)Designとブランディング, (33)アルゴリズムデザイン・パラメトリックデザイン, (34)その他

発表形式:

口頭発表もしくはポスター発表を基本としますが、申込件数等によりご希望にそえない場合もございますので、あらかじめご了承ください。また、研究発表のプログラム編成は Design シンポジウム 2010 運営委員会にご一任下さい。

発表申込要領:

発表申込は電子メールで受け付けます。Subject 名を「Design シンポジウム 2010 発表申込」とし、(1) 題目、(2) 登壇者・連名者の氏名(登壇者に*印)、共催学会員の方は学会名・会員資格、(3) 所属機関名・所在地、(4) 連絡先氏名・住所・電話番号・FAX 番号・電子メールアドレス、(5) 該当する講演募集キーワード(3 つまで)、(6) 希望する発表形式(口頭発表、ポスター発表)、を記載した電子メールに、A4 判で 2 頁以上(図表等含む)の発表概要を PDF ファイルにして添付して下さい。

発表申込期限: 2010 年 7 月 30 日(金)**採択通知:**

Design シンポジウム 2010 運営委員会にて発表内容を審査のうえ、2010 年 9 月上旬に通知いたします。

最終原稿:

採択された発表は、Design シンポジウム 2010 運営委員会の指定した書式に従い、原則として A4 判 4 枚(ただし最大 8 枚まで可能)の最終原稿をご作成いただきます。

最終原稿提出期限: 2010 年 10 月 15 日(金)

発表申込宛先: DSS10-app-ml@ml.sd.tmu.ac.jp

特集号:

精密工学会誌にて Design シンポジウム 2010 の特集号を発刊する予定です。発表申込論文より、Design シンポジウム 2010 運営委員会にて発表内容を審査のうえ、この特集号への投稿を推薦いたします。

参加登録費:

共催学会員	正会員	10 000 円(論文集1部含む)
	学生会員(登壇者)	5 000 円(論文集1部含む)
	学生会員(聴講のみ)	無料(論文集なし)
非会員		13 000 円(論文集1部含む)

なお、懇親会を開催する予定です。懇親会参加費は、参加登録者(聴講のみの学生会員は除く)は無料の予定です。

Web ページ:

一般講演以外の特別企画などシンポジウムの最新情報は、順次、精密工学会内の Design シンポジウム 2010 特設ページ(<http://designsymposium2010.jspe.or.jp/>)上に掲載しますのでご覧下さい。

問い合わせ先:

〒191-0065 東京都日野市旭が丘 6-6
首都大学東京大学院 システムデザイン研究科 ヒューマンメカトロニクスシステム学域
下村 芳樹(Design シンポジウム 2010 運営委員会委員長)
Tel&Fax: 042-585-8425
E-mail: DS2010-info-ml@ml.sd.tmu.ac.jp